

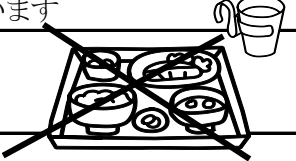




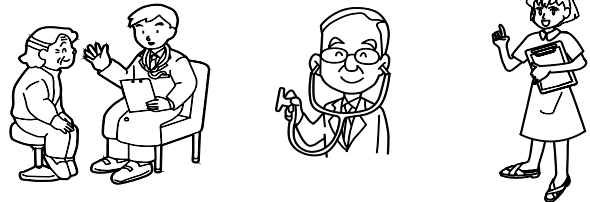



腰椎の手術を受けられる方へ

患者番号:
患者氏名:



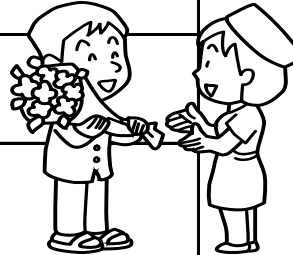

様

日付	入院日～手術前日	手術当日	1日目
目標	手術の予定や注意事項が理解できる	(手術前) 予定通り入室できる (手術後) 術後の安静がとれる。痛みが軽減する	術後の安静がとれる 痛みが軽減する
内服	<ul style="list-style-type: none"> 薬を服用している方はお申し出下さい。 入院後の内服については、医師に確認後、説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 内服は医師の指示で服用します。 	必要に応じて痛み止めの内服が開始されます
注射		<ul style="list-style-type: none"> 手術が午後の場合は午前中に500mlの点滴を1本します 手術後は翌朝まで点滴をします 痛いときは注射や坐薬を使用します 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生剤は午前中と夕食後に1本ずつ点滴があります
検査			<ul style="list-style-type: none"> 早朝に採血があります
処置	<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングのサイズの測定を行います コルセット採型をする場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、体温、血圧などを測ります 手術後は時間毎に血圧などを測ります 手術後～翌朝まで酸素吸入をしています 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限ありません 手術前日()時からは何も食べないで下さい ()時以後は飲み物も飲まないで下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 何も食べたりのんだりできません 歯磨き・うがいはできます 	1日のみ粥食です
安静	特に制限はありません	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は朝までベッド安静です 体の向きをかえられます。創部から管が入っているので、看護師のお手伝いで行います 手術前に弾性ストッキングをはきます(血栓予防) 手術後にフットポンプを装着します 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上で体を起こすことができます 自分で体の向きをかえることができます 心配な方は看護師がお手伝いいたします
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 前日のうちに排便は済ませておいてください 浣腸をする場合もあります 	<ul style="list-style-type: none"> 手術前には必ずトイレを済ませてください 手術後は尿量をチェックするために管が入っています 便は便器で、寝たまます 	<ul style="list-style-type: none"> (便が出にくいときはお申し出下さい) 
清潔	シャワー又は入浴してください (できない人は体を拭きます) 		<ul style="list-style-type: none"> 午前中に体を拭きます
説明その他	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より本人、家族に症状・手術の説明があります 看護師から入院、手術の説明があります 手術に必要な準備物の説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後はお部屋に戻ります 手術後、創部に管(ドレーン)が挿入されています 手術後ご家族の方に主治医より手術の結果の説明があります <p>《手術の際に準備する物》</p> <ul style="list-style-type: none"> * バスタオル 1枚 * 前開きのシャツ 必要に応じて2枚ほど * T字帯かオムツ 1枚ほど * 尿とりパット 2枚ほど 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みに応じて足関節の運動や膝の屈伸運動を始めましょう * 詳しくは看護師にお聞きください

腰椎の手術を受けられる方へ

患者番号：
患者氏名：

様

日付	2日目	4～6日目ごろ	7日目
目標	痛みが軽減する ガーゼ汚染がない ドレーン抜去後に歩行器で歩行できる	日常生活動作ができる	予定通り退院できる
内服			
注射			
検査			
処置	<ul style="list-style-type: none"> ・ガーゼ交換 ・状態に応じて創部にはいっている管を抜きます 		医師の判断により退院の許可が できます
食事	起き上がられるようになれば、食事のときも起きた姿勢で 食べることができます		
安静	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後2～3日頃に、創に入っている管が抜ければ ベッドから離床していきます 状態に応じてコルセットの着用して離床します ・歩行は歩行器を使って行います 初めて歩行するときは看護師と一緒に歩きます ・歩行当日はトイレ歩行程度にして下さい ・状態に合わせてリハビリが始まります  <div data-bbox="560 901 1041 1093" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block;"> 起き上がれる時期は 人によって異なります。 めまいや気分が悪い時 は </div>	歩行に自信がつくまでは歩行器を使用しま しょう 徐々に病棟内から病院内へと 行動範囲を広げましょう	リハビリの状態に合わせ退院後 の生活を想定した入院生活を 行っていくようにしましょう 
排泄	尿の管を抜いてトイレへ行けます (最初は看護師が付き添います)		
清潔		<ul style="list-style-type: none"> ・医師の許可があればシャワーできます。看 護師が説明または一部お手伝いします ・以後、可能ならば都合のよい日に一人ま たはご家族の方と入られても結構です 	
説明		日常生活の注意点をパンフレットで説明し ます	1日も早いご回復をお祈り申し上 げます

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。

福井県立病院 整形外科 腰椎の手術を受けられる方へ 2016年9月改訂